

総人口

471,290人(令和7年3月)
(男性:226,801人／女性:244,489人)

世帯数

233,184世帯

面 積

502.39 km²(令和7年度)

海・山・川の全てがそろった 優れた環境

本市の地勢は、市域の約半分を森林が占め、これらの山々を縫うように県下の二大河川である大野川、大分川が南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。北部沿岸海域は水深が深い良港となるなど、自然と都市が近接しており、優れた生活環境を有しています。

賑わいと癒しが共存し、 歩きたくなる街

古くから貿易や産業が発展し、南蛮文化がいち早く花開いた本市は産業都市でありながら、歴史と文化、自然を楽しめるスポットも多く、観光にもってこいの街です。



大分県立美術館「OPAM」



大分市美術館



国立自然公園高崎山自然動物園



おおいたマリーンパレス水族館「うみたまご」

製造品
出荷額等

全国8位 九州1位

3兆8,568億9,404万円
(2023年経済構造実態調査)



山と海の幸を満喫、 おおいたのうまいもん

豊予海峡の荒波に揉まれて身が引き締まった「関あじ・関さば」は、全国的に知られていますが、その他にも郷土料理の「とり天」や「だんご汁」、豊後水道で捕れる「大分ふぐ」、「おおいた豊後牛」など山と海の幸が満喫できます。



大分ふぐ



関あじ・関さば



だんご汁



とり天